

事務事業名		四市家庭婦人バレー大会参加事業			<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業				
政 策 体 系	政策名	06 豊かな心を育む人づくりの推進			事業期間		予算科目				
	施策名	29 生涯スポーツの推進			<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 平成元 年度～)		会計	款	項	目	事業
	基本事業名	03 スポーツ・レクリエーション活動の振興					01	10	06	01	06
根拠法令					<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 年度～年度		※全体計画欄の総投入量を記入				
所 属	部課名	教育委員会事務局生涯学習課									
	係 名	体育振興係	電話	27-3111	内線	275					
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)							全体計画(※期間限定複数年度のみ)				
<p>・国道107号線の整備促進を目的に由利本荘市、横手市、北上市の3市で開催していた家庭婦人バレー大会に平成元年度から大船渡市が加わり、四市家庭婦人親善バレー大会となっている。各市から選抜された各2チームが参加。</p> <p>・市では、市体育協会に参加選手選考を依頼し、参加にあたっては市バスを運行し、職員を随行させている。</p> <p>・事業費は、参加負担金と補助金である。</p>							総 投 入 量 (千 円)	財 源 内 訳	国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A)	0	
		人 件 費	正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計(B)	0							
			トータルコスト(A)+(B)	0							

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

① 手段(主な活動)

前年度実績(前年度に行った主な活動)

横手市で開催

今年度計画(今年度に計画している主な活動)

由利本荘市で開催予定

② 対象(誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等

婦人バレーチーム

③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)

- ・バレー競技の技術力の向上を図る。
- ・生涯スポーツとして、バレーの普及を図る。

④ 結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)

スポーツ・レクリエーションが活発に行われる。

⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)

名称		単位
ア	大会回数	回
イ		
ウ		

⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)

名称		単位
カ	市内の婦人バレーチーム数	団体
キ		
ク		
⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)		
名称		単位
サ	大船渡市からの大会参加チーム数	団体
シ	市内の女性バレーチーム登録者数	人
ス		

(2) 総事業費・指標等の推移

投 入 量	事業費 内 訳	財 源	国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計(A)	年度 単位	23年度(実績)	24年度(目標)	25年度(目標)	26年度(目標)	27年度(目標)	28年度(目標)
				千円		0	91	100	100	100
人 件 費	人 件 費	人 件 費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1
			延べ業務時間	時間	5	10	10	10	10	10
			人件費計(B)	千円	20	40	40	40	40	40
			トータルコスト(A)+(B)	千円	20	131	140	140	140	140
			⑤活動指標	ア	回	0	1	1	1	1
				イ						
				ウ						
⑥対象指標	⑥対象指標	⑥対象指標	カ	団体	0	1	3	3	3	3
			キ	人						
			ク							
			⑦成果指標	サ	団体	0	1	1	1	1
				シ	人	0	20	20	20	20
				ス						

事務事業ID	1013	事務事業名	四市家庭婦人バレー ボール大会参加事業
--------	------	-------	---------------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

① この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？

昭和48年から国道107号線沿線の市である本荘市、横手市、北上市が行っていた3市のバレー ボール大会に、平成元年から大船渡市が参加し、以来四市で行っている。当初は国道107号線の早期整備が目的、現在は、沿線四市のスポーツを通じた交流が主な目的。

② 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは前期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？

大船渡市で大会が開催される際は、大船渡市の参加者は多いが、遠方の会場での大会の場合は参加チームが少なくなってきた。

③ この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？

事務局(四市担当部局)では、家庭婦人バレー ボールに限定せず、各世代において多種目での交流が図られるよう、実施競技の見直しを検討していくべきとの意見が出されている。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的妥当性評価	① 政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↗ ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由】 ↗ <small>この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？</small>
	② 公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↗ ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由】 ↗ <small>なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？</small>
	③ 対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↗ ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由】 ↗ <small>バレー ボールを通じた交流を図っている大会であり、拡充すべきではない。</small>
有効性評価	④ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 ↗ ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ↗ <small>大会日数や試合会場の規模から、これ以上の試合数を増加することは難しく、参加チーム数は現状が適切である。</small>
	⑤ 廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 ⇒【理由】 ↗ ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 ⇒【その内容】 ↗ <small>四市の人的交流を図る、他の取り組みがあれば廃止しても影響は少ない。</small>
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↗ (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ↗ ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ↗ <small>他市と共同で開催する婦人を対象としたバレー ボール大会はほかにない。</small>
効率性評価	⑦ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↗ ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↗ <small>負担金の額は定められたものである。また、補助金については、大会出場チームの参加経費として過不足なく使用されている。</small>
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 ↗ ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ↗ <small>人件費は補助金・負担金の交付業務と、大会への随行であり、業務の効率化が十分図られている。</small>
	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 ↗ ⇒ 3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 ↗ <small>補助金は、参加チームの大会参加事業費であることから、適切である。</small>

事務事業ID 1013

事務事業名 四市家庭婦人バレー大会参加事業

3 評価結果の総括と今後の方針(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)	(2) 全体総括(振り返り、反省点) 平成24年度は横手市で開催され、大船渡市からは1チームが出場し0勝2敗で予選敗退となつた。																	
<table border="1"> <tr><td>① 目的妥当性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>② 有効性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>③ 効率性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>④ 公公平性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり						
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																
④ 公公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																
(3) 次年度の方向性(改革改善案)…複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)																		
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公公平性改善)																		
(上記方向性に対する具体的な内容)																		
(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																		
<table border="1"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成績</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成績	向上			維持	●	×	低下	×	×
	コスト																	
	削減	維持	増加															
成績	向上																	
	維持	●	×															
	低下	×	×															
(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 四市の交流イベントとして、開催のあり方、交流の仕方(バレー・ボールに限らない)を模索すべき時期にきている。																		

4 事務事業の2次評価結果

(職名) ※原則として施策の主管課長 (氏名)

2次評価者 生涯学習課長

(1) 1次評価結果の客観性と出来具合																		
①記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択) <input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている																		
②評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択) <input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																		
(2) 2次評価者としての評価結果	(3) 評価結果の根拠と理由 震災前のとおり参加していく。																	
<table border="1"> <tr><td>① 目的妥当性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>② 有効性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>③ 効率性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> <tr><td>④ 公公平性</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td><td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td></tr> </table>	① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	④ 公公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり						
① 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																
② 有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																
③ 効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																
④ 公公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																
(4) 次年度の方向性(改革改善案)…複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)																		
<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公公平性改善)																		
(上記方向性に対する具体的な内容)																		
現状どおり継続して事務事業を実施する。																		
(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「●」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「○」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)																		
<table border="1"> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">成績</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td>●</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成績	向上			維持	●	×	低下	×	×
	コスト																	
	削減	維持	増加															
成績	向上																	
	維持	●	×															
	低下	×	×															

5 最終評価結果

(1) 行政経営推進会議等での指摘事項